

平成 27 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 ヤマト・インダストリー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 杉浦 大助  
 ( J A S D A Q ・ コード 7886 )  
 問合せ先責任者 取締役管理本部統括 茂木 久男  
 ( T E L 03-3834-3111 )

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の第2四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 連結業績予想値と実績値との差異

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	7, 0 0 0	3 5	5	1	円 銭 0. 0 9
今回実績値 (B)	6, 9 1 1	6	1 1	△ 2 5	△ 2. 5 6
増減額 (B - A)	△ 8 9	△ 2 9	6	△ 2 6	—
増 減 率	△ 1. 3	△ 8 2. 9	1 2 0. 0	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	6, 8 3 8	8 6	6 3	△ 1 1	△ 1. 1 3

2. 差異が生じた理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の売上高は、合成樹脂関連は順調に推移し予想額より増加しましたが物流機器関連が予想額を下回り 1.3%減の 69 億 11 百万円となりました。利益面では円安による原価高や国内子会社の固定費増により、営業利益は予想を下回りましたが、為替差益等が発生したことにより経常利益は予想を上回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は海外の法人税等が増加したことにより予測を下回りました。

※ 通期業績予想につきましては前回の予想から変更はありません。変更すべき重要な事項が発生した場合は適時公表いたします。

以上